三和新報

日刊（除日曜・祝祭日） 第46号 平市六町目三和新報社発行 電472
支社・支局―東京支局・湯本
支社・内郷支社・小名浜支社 6月28日 （1カ月50円）
（昭和29年6月17日第三種郵便物認可）

人の往来

◇光永博明氏（平警老園長）養老園施設調査のため二十八日富山、金沢、岐阜に出張、七月三日帰庁
◇鈴木憲吾氏（平市役所水道課）水道事務監事会のため二十九日東京出張、三十日帰庁
◇西郡金治氏（平市福祉事務所員）はケース研究のため二十八日出福
◇神谷正典氏（平福祉事務所主事）は社会福祉衛生事業視察のため二十七日から三十日まで新潟、長岡、高崎、八王子に出張
◇高杉、薬谷両主事（教委石城出張所）は三十日教務主任会のため出張

専門、指定、信販

売出しに三者三様

外部攻勢には弱体バクロ

一本化要望の声も起る

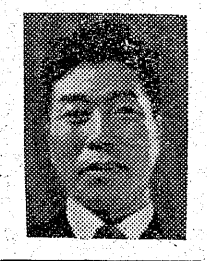
戦後業界の花形〝チケット制月賦販売〟はサラリーマンを顧客にして根強く伸び平市商店界は平専門店会（理事長中野勇雄氏）、平指定商連盟会（理事長猪狩正平氏）平信用販売協同組合（組合長堀喜一氏）の三つに分れ、あの手この手でお得意の争奪戦を展開しているが八月から行われる平市連合中元大売り出しを前にして早くも各会がそれぞれ独創的な方法で販売を行う計画を立てておりこれをチャンスに夏枯れを一挙に挽回しようと苦心している

浜と炭砿で消費人口四十万といわれる平市は、戦後小資本経営のデパートが雨後のタケノコのように濫立、新しいもの好みの顧客を一挙に吸収して商店界に旋風をまきおこした、これに対抗して遅まきながら出来るものがチケット販売で商店界が同志をつのり販売網の強化にのり出し華々しく商売合戦を展開している、がこの反面にはいままで一つにまとまっていた平市連合商店会は三本の流れに分れ連合大売り出しなどの催しをはじめ他地区からの資本攻勢に対し強力な対策の手を打ちにくくなっており一部には早くも夏まつりをきっかけに市内商店が一本にまとまるべきだという声さえ出ているがこの三つの組織と商法は現在どうなっているかのぞいてみよう

▽平専門店会は全国的組織の日専連をバックに資本金百五十八万円（入会金一口五千円で四口以上二万円）で昭和二十七年四月に一業種一店舗をモットーに五十店舗が参加して出発した、現在ではおよそ一万名にのぼる利用者があり去年はロンドン、パリー招待売り出しで業者や顧客を夢に乗せてドギモを抜いたが今年は実用的に〝家庭の電化〟をねらい電気家具提供という突飛な売り出しを行つた、

▽平指定商連盟会は平専門店会に対抗し共同事業による自主的な経済活動促進を目的に二十八年三月資本金二十萬円（出資額一口二千円、二口以上）で小野栄、ウロコヨなど有力商店六十三店が参加して設立、磐城セメント四倉工場、片倉製糸工場など事業場を主体としてチケット販売の手をのばし現在利用者は六千人一カ月の総売り上げ平均三百萬円といわれている、

▽平信用販売協同組合は市内デパート、老舗などを主体に資本金五十萬円（入会金一万円、一口千円で五口以上）三十四店で二十八年十月創立、年末年始の売り出しには七十万円を投じて石井漠バレー団を招いて成功し若き信販の名を広く宣伝した、利用者は学校、官庁など二百四十団体七千五百名である、なお同組合は親元の平信用販売株式会社（社長諸橋敬四郎氏）がチケットの発行と集金業務を行う組織になつている



ドイツをはじめ欧州炭砿事情視察のため渡欧する常磐炭砿磐城鉱業

越智副所長あす出発

二十四日午後二時半ごろ平市中神谷字石脇会社員佐藤武雄さん（三四）は平市から内郷町に向う途中御厩地内の国道で平市関宿町日東ネジ会社平営業所店員門馬隆司（三四）が無免許で運転する軽自動二輪車としよう突して転倒頭面に全治一ケ月の重傷を負つた

自転車衝突

平労基署では七月一日から一週間行われる全国鉱山安全週間中に各事業所の安全状況を視察監督する

労基署で事業所視察

鉱山安全週間に

石城郡連合PTA会役員会は三十日午前十時から内郷中に開き予算審議、役選、事業計画を協議する

石城連合PTA会

内郷町二中では教室不足で悩んでいたが工費千二百万円で十教室建坪三百三十坪を新築することになり八月着工する、同校は現在十九教室で九百人を収容しているが裏二階校舎三百二坪が老朽のため使用困難で四月ごろから高坂小の教室を借りうけ五百名を分散授業をしていたもので新校舎建築の報に児童らも大喜びである

内郷二中で校舎新築

平市交通安全協会では二十九日午後一時から平市署で同署廃止にともなう新組織について協議する

交通安全協

石城福祉事務所主催、石城地方未亡人会後援の未亡人会指導者講習会は二十九、三十の両日常磐市新つた旅館でひらく、講師は森沢福島婦人少年室長、井沢石城地方事務所長、矢部福祉事務所次長

未亡人指導者講習

東京保安監督部平支部では七月一日から一週間保安週間を展開、炭砿保安設備の充実を図るほか災害の少ない炭砿、優良砿員、婦人家庭、協力団体などを表彰する

保安週間に表彰

内郷町の磐城共立病院と同町診療所、川部村診療所の三炭砿診療機関では炭砿医療救護施設の無償払下げと貸付使用料について近く石城町村会を通じて県に陳情することになつた、三医療機関は去る二十五年十一月に産業復興公団から払下げられたもので、現在利用者は常磐炭田を中心とする三十余炭砿ならびに大小工場、事業場などの勤労者階級が多いため経営の財源維持が困難のためこの陳情となつたもの

医療設備の無償拂下げ陳情

内郷共立病院など

沼ノ内、合併に賛成

〝大平市〟實現進む

平市ではかねてから大平市の建設をめざし近接町村の高久、草野、豊間の一町二ケ村に合併方を申入れていたが二十六日午後二時から豊間町沼の内部落では同字公民館に石城地方事務所中村主事を招き平市との合併について協議した結果、万場一致で合併に賛成、早急実現方を要望したので、これをキツカケに豊間町には合併気運が高まつている、

伊藤平市助役の話―豊間町の沼の内部落が合併に全面的に賛成していることは非常に心強く大平市建設の足場となるようだ、こんどは両者でつくられている合併促進協議会で具体的な話し合いを進めていきたい、また高久、草野の二カ村に話を進めておき一町二カ村が同時に合併するような気運にもつていく計画である

春藤會小唄 温習會

春藤会第四回小唄温習会は七月四日正午から午後五時まで平市公会堂日本間で平料芸組合芸妓連が会加して開く

きのう高校PTA連合大會

二十三議題スラスラ審議

第四回県下高等学校PTA連合大会は二十七日正午から磐高講堂で木村参議院議員をはじめ選沼県会議長、栗村教育長など各地区PTA役員二百余名が集つて開かれまず議長に本年度県連PTA会長伊藤親雄（石城）副議長に各地区PTA会長堀川政光、永山孝雄（補欠）なお選手は全員常磐である

労基署で事業所視察

鉱山安全週間に

平労基署では七月一日から一週間行われる全国鉱山安全週間中に各事業所の安全状況を視察監督する

石城連合ＰＴＡ会

石城郡連合ＰＴＡ会役員会は三十日午前十時から内郷中に開き予算審議、役選、事業計画を協議する

内郷二中で校舎新築

内郷町二中では教室不足で悩んでいたが工費千二百万円で十教室建坪三百三十坪を新築することになり八月着工する、同校は現在十九教室で九百人を収容しているが裏二階校舎三百二坪が老朽のため使用困難で四月ごろから高坂小の教室を借りうけ五百名を分散授業をしていたもので新校舎建築の報に児童らも大喜びである

交通安全協

平市交通安全協会では二十九日午後一時から平市署で同署廃止にともなう新組織について協議する

越智英勇論

常磐炭砿磐城砿業所副所長

いわきの百人

13

越智さんとオツチャンが七月一日午後八時半羽田空港から欧洲視察旅行の途につくことになつた、主としてドイツ、ベルギー、イギリスなどの新しい炭砿施設を見てくるわけだが時に九月一日から始まる西ドイツの炭砿展示会に期待をかけているようだ、欧洲各国のヤマの経営状態を実地に見て帰つて来れば越智氏も十分な資録がつくことだろうが、常磐地方綜合開発が軌道にのりかけてきているだけに、氏の見聞が常磐炭砿を飛躍的に発展させるだろうことを石城地方人として期待している

越智氏は生来物事にこだわらぬアツサリした性格の人で技術畑一本で来た人だから重役として経営に参画するのは無理だなどと批評した人もあつたがなかなかの手腕家、技術的な改革や予算措置にズバリと断を下ろし切れ味のほどを示している、且下進行中の坑内若返り計画にも氏の功績は大きい、しかし、湯本に三等重役という映画がきたとき「最初に見たよ」と三等重役を自慢しているあたりよいところがある

最近は少し健康を害しているので無理をしないが若いころは相当の酒豪家、それだけに部下にも随分働かせたらしいが決して悪口をいわれないのは人の使い方が上手なて生れ名前に反して少年時代から至つておとなしく相馬中学時代はあまり目立たぬ人だつたそうだ、秋田鉱山専門学校を卒業してから大望を抱いてカラフト地方課に測量技師として勤務したが元来が官吏型ではなく在任八カ月で内地に帰り、軍隊生活十カ月を無事に終了して昭和三年入山採炭に入社した、これより廿有余年間常磐炭砿大事に勤めあげて、廿三年重役に就任、長年の炭砿生活を振返つて「炭砿という仕事はやろうとおもえば誰でも始められるが本当は一番むずかしい」という、傾聴に値する言葉である、生活のモツトーは「真実一路」とズバリ言い切つているが、省みて悔いのない真実一路の公生活を今後はますます充実してもらいたい、四十九才

さては余罪が？

○…夏至もすぎたというのに近ごろのお天気はグズグズラとウスラ寒い日がつづき、しまいこんだセーターをひつぱり出して着るしまつだが〝ドロ棒日記〟で四、五名がよびだされてテンヤワンヤだつた吉河好間の従業員たちはケイサツにひつぱられてケイサツの目のまえで寒さにおののくと、「コイツ余罪が？」と思われるかもしらんと一時は「セーターを着ろ」という合言葉？がはやつたとはごもつともで

ぽんせおーる 召しませサンダル

○…先日磐高の下駄禁止が話題をにぎわしたが今度は磐女でサンダルを許可したとか、革のサンダルをつつかけたイキな女学生風俗がみられるわけだがそれも夏の間だけ、足に汗をかくのはお嬢さん方の衛生上、或は女性のするどい美覚を傷めつけるのを解消してやろうという親心だそうです

書籍と文房具 ヤマニ書房 平駅前 電ニセセ

旅館 鈴屋 平市四丁目 電一四四

☆日掛償還 無担保信用貸 借入御希望の方には申込あり次第融資致します 金融 東北財務局福島財務部登録 信和商事株式會社 平市新川町十一 電（平）二三八八

整形外科 外科 内科 レントゲン科 理学診療科 入院随時 福島県平市三十米道路 医療法人 竹林病院 院長 竹林貞吉 電話八六〇八番 八一一番

全機入替 欠損覚悟で出しています 連日満員を感謝致します マルヘイ遊戯場

ユーフエース★ "88" キヤプテン ★ようこそ★ 2T目 ヤナイ洋品店

大黒屋 平市大地字中仕切 黒賣次第大黒屋場に屋生地を御支給下さい 総て特ワイト仕上げです 落ま場に服せはワイトに揃へ 暴は店取を 愈々特価 の一覧 提評暴い賣の大地好設地てて 服下生総え 落愈の 暴は店取を の供支御一ワイトに揃へ 平地 屋平場に屋生地 大黒賣次第大黒屋場に屋生地 特落ま場ホ奉

高校スポーツ展望 ⑤ 卓球

磐城地区十一校男女をとわず特に組織だつているチームは先ず磐高、平工、平商、磐女などの市内の四校があげられる、郡部としては小名高、磐農、湯本高といつたところだがあながちこれは順位ではない、選手人員の多いのは平工が筆頭で磐城支部が主催するオープン戦などの場合ではその参加選手の大半を占める場合が往々にしてある、これに次ぐものは磐高、平商磐農、湯本、磐女、小名女、内高といつた順で小名高（男子）勿来高、四倉高、好間高、水産高などは参加したりしなかつたりさて今年活躍を期待しうる男子としては過去の成績及び最近の第七回総合体育磐城地区予選からみて松本憲明（磐高）上面健一郎（平工）鈴木新二（平商）渡辺公平（磐高）矢吹弘道（磐高）鈴木和雄（平工）佐藤右（勿来高）などで中でも松本、上面などは一年生当時から場を踏み、もまれているので社会人と伍しても平均の成績を残している、昨年秋行われたニツタク杯チーム戦高校の部でも松本は最後の一点の勝星をあげ磐高チームを優勝に導いているムラの無いオールランド選手、これを追うものの筆頭は上面といえよう彼は左利きだけあつて右の者に対しては強い点もあるが又同じ左利きの者に対してはおたがいの弱点がある、彼が高校一年の末期から二年の前期ころスポンヂラバーを使用していた頃がむしろ全盛であつたとも思われるがムラが多いのでこのムラをカバーするためでもあろう、現在いつも平均のコンディションのもてないのはなんといつても女子の欠点である

望みたいことは試合のための練習ではなく練習のための試合であるようにそしてだれもが本年度のホープであるようになつてもらいたい（石城卓球連盟主事　渋沢裕二）

国体野球予選

国体軟式野球磐城地区予選は二十七、八の両日平工、市営の両球場で十三チームが参加して行う、組合せは次の通り

【平工球場】①小田炭砿—常磐内郷砿②常磐製作—全小名浜③呉羽化学—好間ノンキ④常磐崎砿—③の勝組

【市営球場】①常磐湯本砿—鹿島砿②戸部炭砿—古河好間炭砿③品川白煉瓦—①の勝組④日本水素—②の勝組

ミシンはハツピイ 綴の小山で

きょうの株式

月変りに注目

下旬をネラい押目買

先週高騰を見せた相場も来頭よりしているようだし先週より今週始揉合に入つた。この戻りもデフレ政策のあおりを真向から受けた株の七月は夏高を写しての動きに面めの押目は予定の線であり月変り式は三月を底として約三カ月の底白いところがあるのではないか。揉を終り転換した事は事実のようだ、先週毎日出来高も五・七百萬保守新党問題も一応御破算になつた株を増加した点、また先週の持合たし仏印問題もマンデス・フランから戻り待の売物も良く消化しス氏の停戦歩み寄りなど内外情勢ている所から見てもこの押目はまの見透し難は依然として続いているのに反撥後割合に落さないあたず買つて間違いないでしよう。大証りいまや悪材料には用なしのよう券も経理の好い会社に、買物を出すである。政府の主眼としていた小売物価二ケ年間に十%引下げ計画も最近の統計調べによると現在までに六%ほど下つているようで大体政策も予想どおりにきているようである尚輸出も政策の影響により種類によつては伸びて来たようでセメント、碍子、電機部門、車輛等引合が大分多くなつたようだ、また神戸製鋼所への特需砲弾九十三億円など多額の受注があるところにこんどの日本産業の見透は明るいようだ、また替為レート問題とからんで久しく底位に置かれた株券も船株など面白いようだ先ず方針として七月中旬目標に押目買で行こう。（磐城証券記）

今晩の映画（三一二六）

◎聚楽館　改装のため休館
◎世界館　十代の秘密　夏祭り落語長屋
◎平　館　腰抜け狂騒曲　ママの新婚旅行
◎民　劇　黄金街の覇者　少年娶三四郎第二部
◎ひかり座　風流あじろ笠　地獄への退却
◎第二いわき（三二一五）お菊と播磨　伊津子とその母
◎綴映画（三二一六）人肌千両　ジャングルの百獣　西部の掠奪者（三三一五）陽は沈まず　パリ島珍道中
◎湯本座（三二一六）一等マダムと三等旦那　第二のチャンス
◎三函座（三二一五）副将軍初上り　雪之丞変化

ラジオ試験

今年度のラジオ受信機修理技術者試験要項は二十三日次の通り平商工会議所から発表された

▽願書締切り七月二十五日▽申込所、仙台市柳町通り二八仙台通産局内電波技術協会仙台支部▽試験日及び場所、八月二十五日、郡山市安女高▽受験願書、履歴書、写真（名刺判）脱帽、六カ月以内撮影のもの▽受験料四百円▽受験科目、午前十時から正午、電気理論及び電気磁気

印刷　三章堂
平市六丁目　電四七二

紙上カメラ講座 1

富士カメラ撮影解説　今井速水

シヤツター前に出来上つた写真をといつてもシヤツターを切る前に他の同じような写真を見ることではない、自分が今撮そうとする写真の仕上つたものを想像してみることである、夏の感じを出すために空を落して殊に強い夏の光線を強調するとか、バツクの青に対して着物の色が赤系統で同調色になる恐れのある場合、これを何色のフイルターで変化を与えて画面の階調を整えるとか、これは作画の上で大事な要素である、

▽作例—ローライコード、トリオター黄緑色フイルター、絞り五〇分の一

▽考察—落着いた秋の空、自動車の重量感、金属の質感、遠景の遠近を白く浮き出すように配慮した

時の話題

困つたドロンコ

梅雨に入ると毎度のことだが好間村道路の民家は憂うつというより腹立たしくなつてくる、というのは他人の迷惑もかえりみずぶつ飛ばす自動車の跳ねとばすドロンコが戸板はともかく家の中まで飛び込んでその迷惑なことおびただしいかぎりだ、道路もなおしてもらいたいが運転手諸君も気をつけてもらいたいものだ（好間、K生）

商店界

マルサ新装なる

待望の平市中央通りマルサビヤホールではいよいよ二十八、九日から開店することになり店内設備を急いでいる、営業はアイスクリーム生ビール、クインジュース、サイダーだがなお盛夏期間中は涼しげな花模様の氷柱やネオンを飾りお客に大サービスをするという夏の適の場所として期待される

平市田町銀座 名物 鮨すし 電一六九

レコードの店 天地堂 電五八六 平通り

カバンのデパート 平駅前 ヨシタ

きょうの献立 投稿を歓迎します ハガキ一枚に一つ書くこと、採用の分に謝礼呈 夏の御注意 パンツはヒモよりゴムがよい —痴漢（好間・将）

ダキ合せ ドブロク一升にヒロポン二本 —私の商売訓（湯本・ヒロ）

平名物 若ひな鳥料理 一人前一五〇円 一羽料理二七〇円より 何にか美味しいものを食べたいとお考えの方は是非御試食下さい 平市中央通り TEL 6・1750 ホニ屋

時計・ラジオ レコードの店 時計修理 金光堂 平市五丁目電195

味の名所 通寿司 TEL 三

ネンネンコロリ 夏のお守りは 涼しい木かげ ホロ付乳母車 2700円—4500円

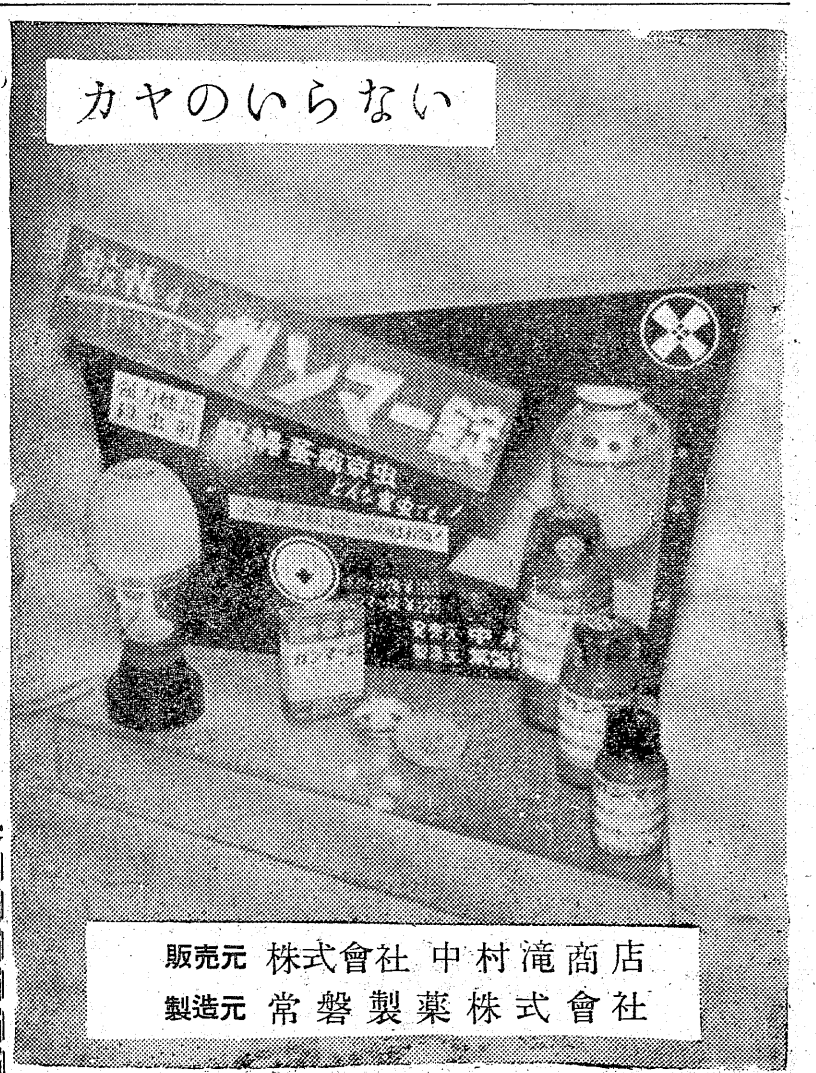
平駅前 いづみや 電話348番

心よい味と香りの店 喫茶 洋食 キリン生ビール アイスクリーム レストラン パール 平市三函小路 電三八八

銘菓 きわ八景 桃の井 平市一丁目 金沢屋 電327

大人雨傘特製万年骨　学童用各種 近江本場カヤ各種 平市四丁目（電140） ツルヤ洋品店

カヤのいらない



販売元 株式會社 中村滝商店
製造元 常磐製薬株式會社